*平成26年度 優良な工事について

工事成績評定要領に基づき評定した結果、平成26年度中の優良な工事は、下記のとおりです。

工事	名	安城北中学校校舎トイレ改修第1期管工事
施工業者	名	有限会社岡田設備
エ	種	管工事
所	見	・主任技術者として設計内容を十分理解し、監督員との連絡を蜜に行い確実かつ精度の高い工事を進めることができた。 ・配管の不可視部分に勾配が正確に確認できる機材を使用して施工するなど品質の向上が図られた。 ・施工において、工事中の現場が整理整頓され丁寧な仕上がりとなっており、その記録や施工状況写真も整然と整理されていた。

エ	事	名	本会議場等改修主体工事
施工	業者	名	株式会社ナルセコーポレーション
エ		種	建築一式工事
所		見	議会閉会中の限定された非常に厳しい工事期間と業務中の庁舎内作業であるにもかかわらず、主任技術者として的確な工程管理と施工管理を行なった。 ・議事課や設備工事業者との工程調整を積極的行い、2段階に分けての工事(天井改修、壁改修)を綿密な工程管理を行い、効率的かつ円滑に工事を進めた。・仮設材や資材の搬出入について、行政課(庁舎管理)と密に協議調整し、庁舎内の日常業務に支障がないよう、また庁舎利用者の安全管理など充分に配慮し施工管
			理を行なった。

エ	事		名	本会議場等改修電気工事
施コ	. 業	者	名	株式会社晴電舎
エ			種	電気工事
所			見	議会閉会中の限定された非常に厳しい工事期間と業務中の庁舎内作業であるにもかかわらず、主任技術者として的確な工程管理と施工管理を行なった。 ・行政課(庁舎管理)及び危機管理課(部分停電工事に伴う防災システム調整)との調整を積極的に行い、現場条件の変更にも迅速に対応しつつ、効率的かつ円滑に工事を進めた。 ・設計照度を確保するために、照度シミュレーションを何度も行い、最適な器具の配置計画を行なうと共に、調光回路構成を工夫し、照度の均一化を図った。また、竣工後の操作性や維持管理の向上を考慮し、事前に試作品を製作したうえで施工した。

エ	事 名	公共下水道築造工事(平貴工区その1)
施工	業 者 名	株式会社ナルセコーポレーション
エ	種	土木一式工事
所	見	監理技術者として、設計図書と現場条件を十分に把握して、標準仕様書及び安城市下水道建設課写真マニュアルの基準を的確に実施した管理が確認できた。また、同調工事との連携を図り円滑な工程管理にも取り組み、誠実な姿勢が感じられた。 出来ばえ、完成図書においては、丁寧な仕上がりと書類の整理が確認できた。

工 事 名	舗装補修工事(上条安城東尾工区その2)
施工業者名	西三建設株式会社
工種	舗装工事
所 見	主任技術者として、施工条件等工事全体を把握し、監督員との連絡調整を密に行い誠実に取り組む姿勢が感じられた。また、工期が短い中で地元住民との工程調整及び迂回路の案内を十分に行い、円滑な施工に努めることで工期内に完了検査を行うことができた。完成図書についても丁寧に整理されていることが確認でき優秀であった。

工事	名	安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業 道路築造工事その4
施工業	者名	株式会社ナルセコーポレーション
エ	種	土木一式工事
所	見	監理技術者として、設計図書と現場条件を十分に把握して、標準仕様書の基準及び施工計画書に定めた事項を的確に実施した管理が確認できた。また、交通量の多い路線での渋滞緩和に努める工夫と沿線店舗等への調整を円滑に実施し、工事全体を統制する姿勢が感じられた。 出来ばえ、完成図書においては、丁寧な仕上がりと書類の整理が確認できた。